

中学生

10月の作文課題

課題①～④から自由に選んで作文を書きましょう。(400字以内)

★今月のねらい★

◆ 数学について考える

◆ 防災減災をいかに



作文の締め切り日は、
10月
__日です!

締め切りを過ぎても添削はできますから、決してあきらめずに提出してくださいね。

日本作文指導センター発行 (2012)

① 「寒露」

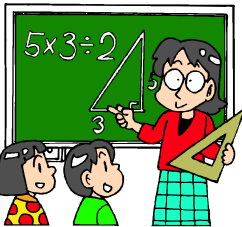
かんろ

風が冷たく感じられるようになり、夜空にはささげと月が明るむ季節となりました。「寒露」は、二十四節気の一つで、十月八日頃に当たります。一年の中で、一番空気が澄んですがすがしく、子供達の外遊びにはもってこいの時期です。でも夕暮が迫り日が傾くと、あつという間に空があかね色に染まり、太陽が沈んでしまします。これを「釣瓶落とし」と言います。幼い日の記憶を辿りながら、この言葉を解明してみましよう。



② 「数学」

秋は焼芋のおいしい季節です。焼芋屋の「九里四里(栗より)うまい十三里(さつま芋)！」という呼び声も、足し算が入っています。このように日本人は、誰が解いても答えは一つという算数に昔から親しんできました。みなさんは、「数学なんて、社会に出て役立つなない。」と、よもや思っていないでしょうね。数学の応用はビジネスに必須です。この科目は仲良しになつておきたいものですが、あなたは数学が好きですか？



③ 「地震速報」

最近、「活断層が見つかりました。」というニュースをよく聞きます。東日本大震災から、一年半が経過しました。その間、緊急地震速報は、百四回流れたそうです。でも震度二以下のことが六十三回あったことも災いして、緊張感が薄れてきました。しかし、速報から揺れまでの数秒が、大切なのです。あなたは、速報が出たらどう行動しますか。再度確認してください。素早く判断し、危険から逃げられますか？



④ 高校受験用

ふだんの生活の中で、あなたが「幸せ」を感じるのどのような時ですか。また、その「幸せ」を生かして「よりよい社会」を築くために、あなたができると思うことを書きなさい。(400字以内)